

平成 27 年 8 月吉日

青森県獣医師会 会長理事 様

第 53 回肉用牛研究会岩手大会実行委員会

委員長 牛の博物館 館長 内田 宏

第 53 回肉用牛研究会岩手大会及び畜産公開シンポジウムの開催について

初秋の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、全国の肉用牛研究者と畜産家で構成されております肉用牛研究会の本年度の研究発表会及び総会が奥州市前沢区を会場に 9 月 17・18 日に開催されます。

また、その中で、「国際化と国産牛肉のブランド戦略について考える」をテーマにしたシンポジウムを、牛の博物館開館 20 周年記念事業として 9 月 17 日に開催します。

肉用牛研究会の研究発表は、国内の第一線の研究者が実業的立場での研究成果を発表します。また、シンポジウムでは、研究者の発表とともに、生産現場からの提言を予定しており、最新の情報を聴講できるまたとない機会です。

ご多忙のところとは存じますが、ぜひご聴講くださいますようお願い申し上げます。また、会員のみなさまへ周知頂きますようお願いいたします。

問い合わせ先：実行委員会事務局

牛の博物館 太 田

電話：0197-56-7666

FAX：0197-56-6264

第53回肉用牛研究会岩手大会の開催について（ご案内）

平成27年度の肉用牛研究会大会が、奥州市前沢区で開催することとなりました。

1日目(9月17日)は一般発表・シンポジウムを、2日目(9月18日)は一般発表を予定しております。全て一般聴講が可能で、最新の話題を聞けるまたとない機会ですのでぜひご聴講ください。

記

1. 研究会（一般発表など）

日時：平成27年9月17日(木) 9:30～9月18日(金) 12:10

会場：奥州市 前沢ふれあいセンター チェリーホール（大ホール）

〒029-4208 奥州市前沢区七日町裏104 TEL：0197-56-7100

日程：9月17日(木)

9:00～9:30 受付

9:30～9:40 開会

9:40～11:45 一般発表

11:45～12:15 肉用牛研究会総会

12:15～13:00 昼食

13:00～16:00 公開シンポジウム

9月18日(金)

9:00～12:00 一般発表

12:00～12:10 一般発表優秀者表彰

2. 公開シンポジウム

日時：平成27年9月17日(木) 13:00～16:00

会場：奥州市前沢ふれあいセンター チェリーホール（大ホール）

「国際化と国産牛肉のブランド戦略について考える」

基調講演

「農業と国際経営戦略」宮城大学食産業学部フードビジネス学科教授

三石誠司氏(40分)

「国産牛肉のブランド戦略」日本獣医生命科学大学名誉教授

木村信熙氏(40分)

生産現場からの提言

「6山6里方式と周年預託による肉用牛振興と地域の活性化」

JAいわてふるさと農協胆沢地域センター課長補佐兼牧場長

千田和明氏(20分)

「奥州市胆沢牧野を活用した増頭の取り組み」 繁殖経営者

高橋先雄氏(20分)

「前沢牛のブランド力向上への取り組み」 前沢牛生産者

及川哲郎氏(20分)

総合討論 (30分)

3. 大会に関する問い合わせ先

〒029-4205 岩手県奥州市前沢区南陣場103-1 奥州市牛の博物館

TEL：0197-56-7666 FAX：0197-56-6264



牛の博物館
20周年記念

参加費:無料(公開)

【畜産・公開シンポジウム】

国際化と国産牛肉のブランド 戦略について考える

主催:日本学術会議 食料科学委員会 畜産学分科会

日本畜産学アカデミー、肉用牛研究会、奥州市牛の博物館

後援:岩手県、奥州市

日時:平成27年9月17日(木) 13:00~16:00

場所:奥州市前沢ふれあいセンター 大ホール

私たちの食卓にも国際化の波が押し寄せています。牛肉は自由化に伴い国産牛肉の割合は今や40%台となっています。国内の肉牛生産は輸入牛肉に対する優位性を保つために各地で特色のあるブランド牛生産への取り組みがなされています。TPP交渉などに見られるように国際化は今後一層進展することが予想されますが、今後わが国の肉用牛生産がどのように展開していくのか、安全・安心、高品質が保証された牛肉を国民の食卓に安定的に届けるにはどうすれば良いのかなどの課題が肉牛関係者にとって重要になってきています。

そこで、第53回肉用牛研究会岩手大会では付帯事業として標記のテーマでシンポジウムを開催し、今後の国際化の進展とそれに伴うわが国農業への影響を考察し、肉用牛の振興を図るにはどのような対応が必要なのかを肉用牛関係者だけでなく一般市民の方々にも関心を持っていただき一緒に考えてみたいと思います。多数の方々のご参加をお待ちしております。

13:00~13:10 開会挨拶 佐藤 英明(日本学術会議 畜産学分科会 委員長、日本畜産学アカデミー 理事長)

基調講演

座長 木村直子(日本学術会議 連携会員、山形大学教授)

13:10~13:50 「農業と国際経営戦略」 三石誠司(宮城大学 食産業学部フードビジネス学科教授)

13:50~14:30 「国産牛肉のブランド戦略」 木村信熙(日本獣医生命科学大学名誉教授)

生産現場からの提言

座長 守屋 和幸(京都大学大学院 情報学研究科教授)

14:30~14:50 「6山6里方式と周年預託による肉用牛振興と地域の活性化」 千田 和明

(JA岩手ふるさと 胆沢地域センター課長補佐兼牧場長)

14:50~15:10 「奥州市胆沢牧野を活用した増頭の取り組み」 高橋 先雄(繁殖経営者)

15:10~15:30 「前沢牛のブランド力向上への取り組み」 及川 哲郎(前沢牛生産者)

15:30~16:00 総合討論

座長 入江 正和(近畿大学 生物理工学部 食品安全工学科教授)

閉会挨拶 渡邊 誠喜(日本畜産学アカデミー会長・東京農業大学名誉教授)

問い合わせ:牛の博物館 TEL:0197-56-7666 e-mail: ushihaku@city.oshu.iwate.jp